

県立こころの医療センター事業会計
 令和2年度和歌山県立こころの医療センター事業会計補正予算実施計画
 収益的収入及び支出
 収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1病院事業収益	2 医 業 外 収 益		千円 2,261,682	千円 14,504	千円 2,276,186	
			1,008,331	14,504	1,022,835	
		5 国 庫 補 助 金	—	14,504	14,504	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1病院事業費用	1 医 業 費 用		千円 2,072,809	千円 14,504	千円 2,087,313	
			2,006,527	14,504	2,021,031	
		1 病 院 経 営 費	1,840,392	14,504	1,854,896	材料費 4,500 消耗品費 1,154 諸費 8,850

資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1資本的収入	3 国庫補助金		千円 379,137	千円 8,746	千円 387,883	
			—	8,746	8,746	
		1 国庫補助金	—	8,746	8,746	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1資本的支出	1 建設改良費		千円 386,368	千円 8,746	千円 395,114	
			36,895	8,746	45,641	
		2 資産購入費	32,363	8,746	41,109	

令和2年度和歌山県立こころの医療センター事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

千円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
	当年度純利益		188,973
	減価償却費		165,628
	貸倒引当金の増加		965
	長期前受金戻入額		△14,300
	支払利息		58,282
	未収金の減少		1,488
	貯蔵品の減少		1,184
	未払金の増加		1,211
	その他流動負債の減少		<u>△311</u>
	小計		403,120
	利息の支払額		<u>△58,282</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー		344,838
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	有形固定資産の取得による支出		△73,900
	国庫補助金等による収入		8,746
	一般会計からの繰入金による収入		<u>2,229</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー		△62,925
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
	企業債による収入		34,600
	企業債の償還による支出		△349,473

一時借入金による収入	90,000
一時借入金の償還による支出	△90,000
リース債務の返済による支出	<u>△2,274</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△317,147
資金増減額	△35,234
資金期首残高	<u>48,629</u>
資金期末残高	13,395

令和2年度和歌山県立こころの医療センター事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

	千円	の	千円	千円
資	産	部		
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		26,876		
ロ 建物	7,383,241			
建物減価償却累計額	<u>△4,759,982</u>	2,623,259		
ハ 構築物	619,345			
構築物減価償却累計額	<u>△374,813</u>	244,532		
ニ 器械備品	607,330			
器械備品減価償却累計額	<u>△426,059</u>	181,271		
ホ 車輜	8,886			
車輜減価償却累計額	<u>△5,384</u>	3,502		
ヘ リース資産	17,145			
リース資産減価償却累計額	<u>△10,896</u>	6,249		
ト 建設仮勘定		<u>4,532</u>		
有形固定資産合計			3,090,221	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		<u>135</u>		
無形固定資産合計			<u>135</u>	
固定資産合計				3,090,356

2	流 動 資 産		
(1)	現 金 ・ 預 金	13,395	
(2)	未 収 金	238,846	
(3)	貸 倒 引 当 金	△14,921	
(4)	貯 蔵 品	<u>13,495</u>	
	流 動 資 産 合 計		<u>250,815</u>
	資 産 合 計		<u><u>3,341,171</u></u>
負 債 の 部			
3	固 定 負 債		
(1)	企 業 債	3,182,896	
(2)	リ ー ス 債 務	<u>4,109</u>	
	固 定 負 債 合 計		<u>3,187,005</u>
4	流 動 負 債		
(1)	企 業 債	344,176	
(2)	リ ー ス 債 務	2,087	
(3)	未 払 金	64,776	
(4)	引 当 金	89,925	
(5)	そ の 他 流 動 負 債	<u>7,878</u>	
	流 動 負 債 合 計		<u>508,842</u>
5	繰 延 収 益		
(1)	長 期 前 受 金	841,984	
(2)	収 益 化 累 計 額	<u>△571,901</u>	
	繰 延 収 益 合 計		<u>270,083</u>

負債合計				<u>3,965,930</u>
6 資本金	資本の部			64,213
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		<u>2,500</u>		
資本剰余金合計			2,500	
(2) 利益剰余金				
イ 当年度未処理欠損金		<u>691,472</u>		
利益剰余金合計			<u>△691,472</u>	
剰余金合計				<u>△688,972</u>
資本合計				<u>△624,759</u>
負債資本合計				<u>3,341,171</u>

注 記

I. 重要な会計方針に関する注記

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産（貯蔵品）は、最終仕入原価法による低価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建 物 39年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給は一般会計で負担するため、計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込み方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当なし。

Ⅲ. 予定貸借対照表等に関する注記

- ・企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債については、一般会計が負担する。

Ⅳ. セグメント情報に関する注記

該当なし。

Ⅴ. 減損損失に関する注記

該当なし。

Ⅵ. リース契約により使用する固定資産に関する注記

- ・長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

短期リース債務 2,086,393円

長期リース債務 4,108,657円

Ⅶ. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

Ⅷ. その他の注記

該当なし。